

## 臨河多目的ダム建設事業



臨河多目的ダム

### [ 借款概要 ]

承諾額/実行額	6,975百万円 / 4,565百万円
借款契約調印	1987年8月
借款契約条件	金利4.25%、返済25年（据置7年）
貸付完了	1993年8月

### [ 事業概要 ]

本事業は、韓国第二の河川である洛東江の支流、半边川に多目的ダムを建設し、生活工業用水、維持用水及び灌漑用水を供給するとともに、洪水制御並びに水力発電（50MW）を行うもの。円借款は水門等のメタル・ワークス、発電機器、洪水警報機器等を対象とした。

### [ 評価結果 ]

本事業は、1991年の完成以降、維持用水・灌漑用水についてはほぼ計画通りの供給を達成した。また、これらダムの完成後、本地域においては、洪水による死者、被害総額はともに約4割に減少しており、洪水制御面での効果は大きい。

一方、発電に関しては、本事業の発電はピーク需要対応であるが、発電量の実績は計画値を下回る年が多い。これはダムへの流入水量が計画値を下回っていること等が影響しているものと見られる。また、生活工業用水の供給実績は計画の3分の2程度の水準で推移しているが、これは、洛東江流域には本事業を含め4カ所の多目的ダムと河口堰があり、これらが連携して用水の供給を行っていること等による。

なお、実施機関の韓国水資源公社は、技術力・体制等を含め、今後の運営・維持管理において特段の問題はない。